

東北大学 × JST-RISTEX

シチズンサポートプロジェクトによる

孤独・孤立の 一次予防

“ 英国と日本における社会的孤立・
孤独の予防に向けた取り組みについて ”

第15回 CS講演会

JST-RISTEX
一般公開セミナー
参加無料

2025年6月24日(火)
17:00 ▶ 18:00

会場 完全オンライン
(Zoomを予定)

定員 100名

お申し込みはこちら



※本取り組みは、国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) 社会技術研究開発センター (RISTEX) より支援を受けた「SDGsの達成に向けた共創的研究開発プログラム (社会的孤立・孤独の予防と多様な社会的ネットワークの構築)」研究開発プロジェクトにて実施するものです。(グラント番号: JPMJRS22K3)

英国は2018年、日本は2021年に孤独・孤立対策の担当大臣を任命しましたが、どちらの国でもそれ以前から、孤独・孤立の解消に向けた長い取り組みがあります。近年は孤独が心身の健康にもたらす影響や、孤立がもたらす社会的損失の試算など、さまざまな分野での研究が進み、政策的に取り組む意義の裏付けともなっています。英国を中心に世界的な流れを把握したうえで、日本の孤独・孤立対策の方向性についてみなさまと一緒に考えてみたいと思います。



株式会社日本総合研究所
岡元 真希子 氏

2007年、東京大学大学院総合文化研究科 (人間の安全保障) 修了。株式会社日本総合研究所にて、介護保険や高齢者福祉に関する調査研究・コンサルティングに従事。ヘルスケア産業の創出支援、高齢者の介護予防と孤独・孤立解消に向けた実証実験なども実施。現在の注力テーマは、身寄りのない高齢者の支援、認知症高齢者の金銭管理支援、高齢者の終活支援。

主催: 東北大学「シチズンサポートプロジェクトによる社会的孤立・孤独の一次予防」研究班
共催: 日本コミュニティー・シェッド協会

RISTEX
Research Institute of Science and Technology for Society

SOLVE for SDGs:
Preventing Social Isolation &
Loneliness and Creating
Diversified Social Networks